

入院診療計画書

妊娠糖尿病(インスリン療法)を受けられる

()様へ

病名 年齢 生年月日: 薬剤師 症状 受持看護師 病棟 管理栄養士

2部印刷
1部:患者ファイル
1部:患者様用

病日	入院日(1日目)		入院日(2日目)		入院日(3日目)	
日付						
目標	入院の必要性が理解できる 不安がなく治療を受けることができる		退院後の生活習慣を改善するための行動を考えることができる インスリンの自己注射ができる		外来での治療に移行できる 退院後の注意事項や生活について理解できる インスリンの自己注射ができる 血糖値が安定している	
食事	食事は治療食が出ます(治療食以外は食べることができません) 飲水はお茶・お水のみ摂取できます(ジュース類は飲むことができません) 必要に応じて食事に変更(小分けにした食事やカロリーを調整した食事)になることがあります					
安静度	制限はありません					
清潔	制限はありません					
検査 治療 処置	1日7回血糖測定を行います 検査技師による自己血糖測定の指導があります 指導後から看護師の見守りのもと、ご自身で血糖測定をしていただきます 食前、食後2時間、眠前と入院中は(7:30/10:00/11:30/14:00/17:30/20:00/22:00)で血糖測定を行います					
注射 内服	薬剤師によるインスリン自己注射の指導があります 指導後から看護師の見守りの元、ご自身でインスリンの自己注射をしていただきます					
看護援助	看護師が直接お話を伺い、お母さんの体温や脈拍・呼吸状態の観察、赤ちゃんの胎動や腹部症状の有無などを確認します 週数に応じて赤ちゃんの心音を聴取します 症状や状態に異常があれば看護師に声をかけてください					
説明	医師・看護師からインスリン療法について説明(オリエンテーション)があります 薬剤師からお薬について説明があります 栄養士から食事について説明があります 検査技師から自己血糖測定について説明があります				次回外来受診の説明があります 【退院後の注意点】 (産科症状) ・出血がある ・水っぽいものが出ている ・胎動がいつもより少ない(安静時、胎動が1時間に10回以下) ・持続的にお腹が痛い ・その他何かおかしい、いつもと違うなど心配なことがある (低血糖症状) ・手がふるえる ・冷汗がでる ・しびれる ・めまいがする ・目がかすむ ・眠気が強い、あくびが頻繁にでる 上記【退院後の注意点】に記載されている症状に該当された場合は、次回受診を待たずに受診を相談してください ※低血糖症状が生じた際は、まず糖分を摂取しましょう その他心配なことがありましたらいつでもご連絡ください 高知赤十字病院 5西病棟(産科) 088-822-1201	

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

日常生活動作

認知機能

意欲

評価対象外

問題なし

問題なし

問題なし

要経過観察

要経過観察

要経過観察

特別な栄養管理の必要性

主治医

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年 月 日 患者 又は 親権者・親族等サイン

高知赤十字病院 産婦人科 10-001-P1(患者用)